

INDEX

1 2017年度へむけて！ FD推進センターの取 組み紹介

FD推進センターでは、2017年度にむけて、様々な検討を重ねてきました。2017年度からスタートする取り組みについて、一足先にご紹介します。

問いかける
教授の目に咲く
夢と希望

FD川柳入選作品
国際文化学部 3年
F.I.R.F.I.S.F.I.K.I.I

希望の根
育てるために
四年間

FD川柳入選作品
国際文化学部 3年
米川 昌杏

1 2017年度へむけて！ FD推進センターの取り組み紹介

2016年度にFD推進センターで検討を重ねてきた取り組みが、いよいよ2017年度からスタートします。今回は、そのうちのいくつかを一足先にご紹介します。

教員ハンドブック

FD開発プロジェクトでは、従来の教員ハンドブックをより使いやすく授業の支援に活用いただけるよう、大幅リニューアルを行います。

今までは、教員が授業を行うための実践的な情報が集約されておらず、使いづらいつと感じていた方も多いのではないでしょうか。

そこで、教員ハンドブックでは、一連の授業実施サイクルをもとに、情報提供を行うポータルサイトとして、ご自身にあったコンテンツだけを簡単にチョイスして利用していただけるよう工夫しています。詳細につきましては、リリース情報として改めてご紹介します。ご期待ください。

▼教員ハンドブック トップページ



モバイル用ページも用意しています。

全項目表示用リスト形式も用意し、より使いやすくご提供します。



学習支援ハンドブック（学生むけ）

学習支援ハンドブックが装い新たにリニューアルし、新入生をイメージしたさわやかな表紙になりました。

また、今年は新たに、「校正記号」についての説明を加えました。教員が学生のレポートに赤字で校正をいれたのに、学生には記号の意味が伝わっていなかったようなケースはありませんか。是非、学生に本冊子をご案内いただき、スムーズな指導の補助にご活用ください。FD推進センターHPでもPDFにて公開しています（最新版は、3月末に公開予定）。

<http://www.hoseiyoiku.jp/fd/handbook/>



発行：

法政大学
教育開発支援機構
FD推進センター

ホームページ
<http://www.hoseiyoiku.jp/fd/>

問い合わせ先
fd-jimu@hosei.ac.jp

授業改善アンケート

授業改善アンケート改革にあたっては、検討にご協力をいただきましてありがとうございました。2017年度より授業改善アンケートは、新たなスタートを切ります。今回は、2017年度からの実施概要についてお知らせします。

1 設問数の変更 ⇒ 5問になります。

多くの授業を受講している学生にとって、すべての科目の授業改善アンケートに回答することは大きな労力となっていました。そこで、設問項目を従来の10問から、「教員の工夫」、「主体的な学び」、「理解度」、「満足度」、自由記述の5問に変更します。

また、設問・選択肢ともに、日本語だけでなく、英文も併記した形となり、より多くの学生に答えやすいアンケート形式を目指します。

2 授業内での実施を基本とします。

学生により具体的なコメントを書いて欲しいことから、授業内での実施を基本とします。ただし、大人数授業など、授業の特性上授業内での実施が困難な場合や、アンケート実施日に欠席した学生などは、従来どおり授業外での実施も可能ですので、柔軟なご対応をお願いします。

3 従来から継続される内容

- (1) Web方式で実施します。
- (2) ご依頼があれば、学部独自の質問を設定することができます。

その他 刊行物

1 FD学生の声コンクール新聞

FD学生の声コンクールの受賞作品を掲載した新聞で、今年で3期目の発行となりました。

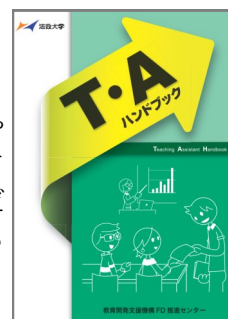
普段の授業では見えなかった学生の思いや考えを、作品を通じてお届けし、FDにお役立ていただきたいという思いで取り組んでいます。是非、一度お手にとってご覧ください。FD推進センターホームページにも掲載しています（最新版は、2017年3月末に掲載予定）。

<http://www.hoseikyoiku.jp/fd/contest/>

◆なお、2017年度のFD学生の声コンクールのテーマは、「時間」and/or「可能性」に決定しました。応募締切等の詳細は、7月頃に募集要項として発表する予定です。

2 T・Aハンドブック

T・A制度の目的や心得、役割等をT・A自身に自覚させるとともに、授業への取り組み方や学生への働き替え方のヒントを掲載し、T・A業務への理解と能力の向上を目指して作成しています。T・A自身はもちろんのこと、T・Aと一緒に授業を行っている教員にもご一読いただき、円滑な授業運営にお役立てください。冊子をご要望の場合は、FD推進センターへお知らせください。



2005年度にFD推進センターが設立されてから早13年目を迎えようとしています。これまでの取り組みや経験を糧に、これからの時代に合わせた新たなFDを推進すべく、2017年度も次なるステージへ進んでまいります。引き続き、よろしくお願いいたします。